

松戸のあゆみ

「松戸市誕生からの年表」



松戸市役所(昭和28年5月)



七草マラソン(昭和36年撮影)



国道6号(左)昭和38年頃(右)現在



(左)旧水戸街道松戸駅入口付近(昭和33年頃)(右)現在の同所



観光梨園(昭和43年撮影)



常磐線が複々線に(昭和46年)



常盤平さくら通り「日本の道100選」



新京成電鉄開通(昭和30年4月)



常盤平団地入居開始(昭和35年)



(左)松戸駅新駅舎完成(昭和46年)(右)同じ位置から見た現在の松戸駅



すぐやる課の作業風景



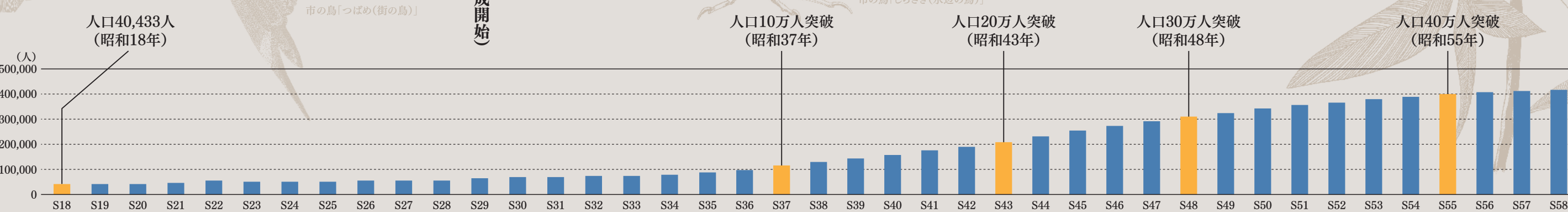
ボックス・ヒル市との姉妹都市調印式(昭和46年)



矢切の渡し

1943 昭和18年

- 昭和18(1943)年 ● 松戸町・高木村・馬橋村が合併し、県下7番目の市として松戸市が誕生(人口40,433人)
- 昭和25(1950)年 ● 松戸競輪場開設
- 昭和26(1951)年 ● 徳川武定氏が戸定の土地、屋敷(現戸定が丘歴史公園)を市に寄付
- 昭和29(1954)年 ● 旧小金町の大部分を松戸市に編入(人口66,051人) ● 旧徳川邸を文化施設「戸定館」として開館
- 昭和30(1955)年 ● 新京成電鉄(松戸〜津田沼間)開通
- 昭和31(1956)年 ● 第1回七草マラソン大会開催 (松戸駅〜馬橋駅折り返し) ● 松戸神社間8.7km
- 昭和32(1957)年 ● 沼南村の一部高柳・高柳新田地区を松戸市に編入
- 昭和33(1958)年 ● 北松戸駅が常設駅として開業
- 昭和34(1959)年 ● 市役所が現在のキテミテマツド付近から根本に移転
- 昭和35(1960)年 ● 常盤平団地に入居開始 ● 総台・北松戸に工業団地造成開始(松飛台は昭和37年に造成開始)
- 昭和36(1961)年 ● 国道6号松戸バイパス開通
- 昭和38(1963)年 ● 北松戸に初の市立保育所開所
- 昭和39(1964)年 ● 二十世紀梨誕生の地記念碑完成 ● 観光梨園開始
- 昭和43(1968)年 ● 八ヶ崎に公設総合卸売市場開設 ● 市の人口が20万人を突破
- 昭和44(1969)年 ● すぐやる課誕生 ● 市内初のデパート「扇屋」開店
- 昭和46(1971)年 ● オーストラリア・ボックス・ヒル市(現ホワイトホース市)と姉妹都市提携 ● 常磐線複々線化、営団地下鉄千代田線が相互乗り入れ ● 松戸駅新駅舎完成
- 昭和47(1972)年 ● 運動公園に野球場完成 ● 栗ヶ沢公園庭球場完成
- 昭和48(1973)年 ● 武蔵野線(新松戸〜府中本町間)開通、新松戸駅開設 ● 市の人口が30万人を突破
- 昭和49(1974)年 ● 第1回松戸まつり開催 ● 第1回こども祭り開催
- 昭和50(1975)年 ● 市立松戸高校開校
- 昭和52(1977)年 ● プレハブ教室全面解消
- 昭和53(1978)年 ● ごみの分別収集開始
- 昭和55(1980)年 ● クリーンセンター(体育館・プールなど含む)完成 ● 市の人口が40万人を突破
- 昭和60(1985)年 ● 世界平和都市宣言
- 昭和61(1986)年 ● 戸定邸の庭園が県の文化財(名勝)に指定 ● 松戸駅西口デッキ完成 ● 松戸駅に東西自由通路完成
- 昭和62(1987)年 ● 常盤平さくら通りが「日本の道100選」に選ばれる
- 昭和63(1988)年 ● 「矢切の渡し」が房総の魅力500選に選ばれる
- 平成3(1991)年 ● 戸定が丘歴史公園・戸定歴史館(戸定邸を含む)オープン ● 北総開発鉄道(現北総鉄道)全線開通 (矢切・秋山・東松戸・松飛台駅開設)
- 市民憲章を制定



市の鳥「つばめ(街の鳥)」

市の鳥「しらさぎ(水辺の鳥)」